

議 事 日 程 第 5 号

平成30年3月12日（月）午前10時開議

（予算特別委員長報告）

日程第1 議第19号 平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）

日程第2 議第20号 平成29年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）

日程第3 議第21号 平成29年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）

日程第4 議第22号 平成29年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）

日程第5 議第36号 米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例等の一部改正について

日程第6 議第37号 市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について

日程第7 議第38号 平成29年度米沢市一般会計補正予算（第8号）

本日の会議に付した事件

議事日程第5号と同じ

出欠議員氏名

出席議員（24名）

1 番	山	村	明	議員	2 番	工	藤	正	雄	議員		
3 番	堤		郁	雄	議員	4 番	佐	藤	忠	次	議員	
5 番	佐	藤	弘	司	議員	6 番	山	田	富	佐	子	議員
7 番	高	橋		壽	議員	8 番	高	橋	英	夫	議員	
9 番	齋	藤	千	恵	子	議員	1 0 番	鈴	木	藤	英	議員
1 1 番	皆	川	真	紀	子	議員	1 2 番	成	澤	和	音	議員
1 3 番	鳥	海	隆	太	議員	1 4 番	相	田	光	照	議員	
1 5 番	中	村	圭	介	議員	1 6 番	海	老	名		悟	議員
1 7 番	島	軒	純	一	議員	1 8 番	小	久	保	広	信	議員

19番	太田克典	議員	20番	我妻徳雄	議員
21番	木村芳浩	議員	22番	相田克平	議員
23番	島貫宏幸	議員	24番	小島一	議員

欠席議員（なし）

出席要求による出席者職氏名

市長	中川勝	副市長	井戸將悟
総務部長	須佐達朗	企画調整部長	我妻秀彰
市民環境部長	後藤利明	健康福祉部長	堤啓一
産業部長	渡部洋己	地方創生参事	武発一郎
建設部長	杉浦隆治	会計管理者	船山弘行
上下水道部長	穴戸義宣	病院事業管理者	渡邊孝男
市立病院 事務局長	渡辺勅孝	総務課長	安部道夫
財政課長	遠藤直樹	総合政策課長	安部晃市
教育長	大河原真樹	教育管理部長	菅野紀生
教育指導部長	佐藤哲	選挙管理委員会 委員長	小林栄
選挙管理委員会 事務局長	村岡学	代表監査委員	森谷和博
監査委員 事務局長	宇津江俊夫	農業委員会会長	伊藤精司
農業委員会 事務局長	町田和利		

出席した事務局職員職氏名

事務局長	高野正雄	事務局次長	三原幸夫
庶務係長	金子いく子	議事調査係長	渡部真也
主査	堤治	主事	齋藤拓也

午前 9時59分 開 議

○島軒純一議長 おはようございます。

ただいまの出席議員24名であります。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の会議は議事日程第5号により進めます。

.....

日程第1 議第19号平成29年度米沢市
一般会計補正予算（第7号）外
3件

○島軒純一議長 日程第1、議第19号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）から日程第4、議第22号平成29年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）までの議案4件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、予算特別委員会における審査の経過と結果について報告願います。

予算特別委員長 9番齋藤千恵子議員。

〔予算特別委員長 9番齋藤千恵子議員登壇〕

○9番（齋藤千恵子議員） 御報告申し上げます。

去る3月1日の本会議で当予算特別委員会に付託されました案件は、議第19号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）から議第22号平成29年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）までの補正予算4件及び議第23号平成30年度米沢市一般会計予算から議第35号平成30年度米沢市立病院事業会計予算までの新年度予算13件、合わせて17件であります。

本日は、去る5日の委員会において審査いたしました、議第19号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）から議第22号平成29年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）までの補正予算4件について、議会日程に従い、委員会室において、全委員出席のもと、当局から市長を初め教育長、関係部課長等にも出席を求め、審査を

行いましたので、その審査経過の概要と結果を御報告申し上げます。

なお、議案の内容につきましては、市長の説明要旨や事項別明細書等で各議員御承知のことと存じますので、その説明を省略させていただき、以下、審査経過の中でありました質疑・要望等の主なものと、その結果を取りまとめて御報告申し上げます。

初めに、議第19号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）の歳出については、補正予算の提案があった款項のほか、事前に質問通告のあった款項についても質疑が行われました。

まず、第2款総務費では、まちづくり総合計画第1期実施計画の中に前期重点事業計画として、中心市街地活性化基本計画の見直しが盛り込まれている。新年度が第1期実施計画の最終年度となるものの、現在、計画の見直しには至っていないとのことであるが、図書館を活用してさまざまなソフト事業を展開し、どのように中心市街地の再生とまちづくりを行っていくのか。また、立地適正化計画とも絡んでくるが、どのように関連させていくのかとして質疑がありました。

次に、中心市街地活性化協議会の協議の中ではいろんな意見が出ているが、まちづくりに関しては市がビジョンを明確にして、リーダーシップをとることが大切である。中心市街地活性化基本計画の見直しは、総合計画にも掲載されているので、まずはきちんと見直しを行うべきではないのかとして質疑がありました。

さらには、立地適正化計画や中心市街地活性化基本計画の中では公共交通が大きなウエートを占めてくるが、本市においては、抜本的な対策がなされていない。定住自立圏構想を進めていく中においても、公共交通網の整備の要望が出てくると思われるが、それを速やかにかつ具体的に進めることができるように、今から調査等を行い、準備をしていく必要があるのではないかと質疑がありました。

第3款民生費では、屋内遊戯施設の整備について、まちづくり総合計画第2期実施計画の期間では実施せず、先送りするとのことだが、代表質問では、登載はしなかったものの引き続き検討するとの答弁だった。これは、今後の検討状況によっては、第2期実施計画の期間中に実施することもあるということか。また、総合的に検討したということだが、施設規模や建設費用を想定し、財政シミュレーションを行った上で判断したのかとして質疑がありました。

第5款労働費では、非正規雇用の労働者を正規雇用に転換した際に国から支給されるキャリアアップ助成金について、今年度から県が上乘せ助成することになった。県では市町村ごとの支給実績は公表していないということだが、活用している市内の事業者を把握することが大事ではないか。また、本市は、正規社員化や非正規労働者の賃金引き上げの点において、この事業の意義をどのように捉えているのかとして質疑がありました。

第6款農林水産業費では、今回の補正は、補助事業の不採択により減額となったものとのことだが、不採択の理由をどのように捉え、今後にどう生かしていくべきと考えているのか。農業従事者は、食の根幹にかかわっており、日々の仕事に対してやりがいや生きがいを持てるよう、行政には後ろ盾となしてほしい。補助事業が採択されるよう、事業計画書の作成を支援するなど、ますます農業振興に努めてほしいがどうかとして質疑がありました。

第8款土木費では、通学路となっている歩道や観光客が通行する歩道について、もう少し丁寧な除雪をお願いしたいという要望が2件市民からあった。2件とも県道であったが、県道の除雪に対する要望に、市はどのように対応し、県と連携しているのか。また、先般の通学路における落雪による事故を受け、各小学校で実施した通学路や空き家の点検結果、観光客のまち歩きの際の注意箇所など、今冬の状況を踏まえた情報を関係各課

で共有して連携を図り、次年度以降に生かしてほしいがどうかとして質疑がありました。

第10款教育費では、上郷コミュニティセンター建替事業費の補正は、実施計画の精算によるものと思われるが、なぜこんなに多額の減額となったのかとして質疑がありました。

歳入では、2月24日の地元紙に大雪による特別交付税の繰り上げ交付の記事が記載されており、県内では17市町村が対象とされているが、本市は対象となっていなかった。積雪深等の基準によるものとのことだが、豪雪地である本市などが対象とならないのは違和感がある。国に対しては降雪量が多いだけでなく、気温が低いために除排雪が多くなっているという状況もあわせて要望していったほしいがどうかとして質疑がありました。

以上が、議第19号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第7号）に対する審査の経過の中でありました質疑、要望の主なものでありますが、議第19号につきましては、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、議第20号平成29年度米沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）から議第22号平成29年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第3号）までの補正予算3件につきましては、質疑もなく、全委員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決まりました。

次に、米沢市国民健康保険事業勘定特別会計について、国民健康保険加入者で、医療費の窓口負担金が納められないことから、医療機関にかかるのを控えている人がいる。窓口負担金については、国民健康保険法第44条に基づき医療費窓口負担の減免を行うことができるとされ、本市では、平成23年度に米沢市国民健康保険一部負担金の減額、免除及び徴収猶予に関する要綱を制定し施行している。この利用実績はないということであるが、この要綱の基準は何を根拠にしているのか。また、対象を入院に限定しているが、外来を対象にしていないのはなぜか。制度を利用し、受診し

やすい状況をつくるためにも、外来も対象となるよう基準の緩和が必要ではないかとして質疑がありました。

以上が、当予算特別委員会に付託されました平成29年度補正予算4件の審査経過の概要とその結果であります。

以上をもって、委員長報告といたします。

○島軒純一議長 ただいまの予算特別委員長報告に対し、御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 質疑を終結いたします。

これより討論に入りますが、通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

お諮りいたします。

議第19号から議第22号までの議案4件を委員長報告のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 御異議なしと認めます。よって、議第19号から議第22号までの議案4件は、委員長報告のとおり決まりました。

.....

日程第5 議第36号米沢市一般職の職員 に対する退職手当支給条例等の 一部改正について外2件

○島軒純一議長 次に、日程第5、議第36号米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例等の一部改正についてから日程第7、議第38号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第8号）までの議案3件は、議事の都合により一括議題といたします。

この場合、市長から提案理由の説明を願います。
中川市長。

〔中川 勝市長登壇〕

○中川 勝市長 おはようございます。

ただいま上程になりました議第36号から議第38号までの3案件について説明いたします。

初めに、議第36号米沢市一般職の職員に対する退職手当支給条例等の一部改正について説明いたします。

本案は、国家公務員の退職手当制度の改正等を踏まえ、一般職の職員の退職手当の額を引き下げるとともに、地方独立行政法人法の一部改正に伴い所要の改正を行うため提案するものであります。

次に、議第37号市有財産（米沢オフィス・アルカディア用地）の処分について説明いたします。

本案は、米沢オフィス・アルカディアの未分譲の用地1万1,372平方メートル余りを、東京都港区六本木七丁目2番5号、株式会社佐勇、代表取締役佐藤広志に1億2,338万6,000円で売却するため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものであります。

次に、議第38号の補正予算案件について説明いたします。

議第38号平成29年度米沢市一般会計補正予算（第8号）は、国の補正予算を活用し実施する事業や米沢オフィス・アルカディア用地売却益に係る産業用地基金繰出金など、緊急に補正を必要とする事業費として2億8,072万7,000円を増額しようとするものであり、この結果、補正前と合わせた一般会計の予算総額は393億9,776万1,000円となります。

これらに伴う財源といたしましては、特定財源として国県支出金や財産収入などを増額するとともに、一般財源として市税や財政調整基金繰入金を増額しようとするものであります。また、繰越明許費については、3件の追加をしようとするものであります。

以上、提案いたしました各議案につきまして、よろしく御審議の上、御賛同賜りますようお願い申し上げます。

○島軒純一議長 ただいまの市長説明に対し、総括質疑を許可します。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○島軒純一議長 総括質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案3件は、会議規則第37条第1項の規定により、配付しております議案付託表（追加）のとおり、それぞれ所管の委員会に付託いたします。

各委員会は、会議日程により慎重審査の上、来る3月23日の本会議にその結果を報告願います。

.....

散 会

○島軒純一議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

御苦労さまでした。

午前10時17分 散 会